

平成 27 年 11 月 17 日

関係各位

神戸市中央区港島中町四丁目 1 番 1 号
ポートアイランドビル 11 階
株式会社アニマル iPS セルバンク
代表取締役 小澤智雄

当社 社名変更・目的変更について

(当社臨時株主総会決議のお知らせ)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、誠に有難うございます。本日、11月17日開催の当社臨時株主総会におきまして、当社の社名を株式会社アニマル iPS セルバンクと変更し、それにあわせて目的変更も下記の通り実施致しましたので、ご報告申し上げます。

医療界では、昨年9月、神戸市の医療特区で世界初の iPS 細胞を活用した手術が行われましたが、獣医療界では、世界的に研究段階に利用できる安全な動物 iPS 細胞のさえ存在しない状況が続いております。獣医療の最先端を走る米国においても、＜動物 iPS 細胞＞の安定的な作成と培養が困難な状況にあり、当社はこの分野の研究に積極的に参加することにより、＜動物の iPS 細胞＞の保管・流通事業（アニマル iPS セルバンク事業）のビジネスの展開を行うことを目指して参ります。

すでに、ヒト iPS 細胞の研究を行い、培養技術を有する、京都 OMOH・iPS 研究所（本社：京都市・所長：宮本寛治・医学博士）に＜動物 iPS 細胞の作製＞の研究の依頼を行い、安全なく動物の iPS 細胞の作製への着手を目指して参ります。

当社では、神戸医療特区内に高度獣医療センターの設立を計画し検討して参りましたが、今後は、iPS 細胞を活用した先端獣医療の研究と、その臨床の実現を目指す施設としての先端獣医療センターの開設を検討して参ることに致しました。

当社は、神戸市の医療特区に立地する企業にふさわしい先端獣医療の発展に寄与することを目指し、新規事業の推進について全力で努力して参ります。

皆様には引き続き、ご指導・ご鞭撻を頂戴できますようお願い申し上げます。

敬具

記

(1) 当社の新社名：株式会社アニマル iPS セルバンク

(2) 当社の目的

1. 動物 iPS 細胞を活用した先端獣医療の研究
2. 動物 iPS 細胞を活用した先端獣医医療の臨床の研究
3. 国内外の高度獣医療病院の連携センター及び先端獣医療センターの企画・運営
4. 動物 iPS 細胞及び培養液、培養機器等の開発及び製造・販売事業
5. 獣医療における新治療法の開発・試験・研究
6. 動物への薬品、食品、サプリメント等の性能・効用評価及び研究開発に関する事業
7. 獣医療界における研究現場と臨床現場の垣根を超え＜研究＞も＜臨床＞も、すべては動物たちの＜健康のため＞にあるという、＜OneMedicine, OneHealth＞の理念のもと、獣医療研究機関と臨床獣医医療機関・動物病院に対する、最先端獣医医療の情報提供及び教育事業。
8. 前各号に付帯する一切の事業

以上